

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2024年1月19日

事業所名: 和～なごみ～南野テラス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	バランスボールなどがあり、体を使った運動などができる。	はい 22、どちらともいえない 1、いいえ 2、わからない 1、未回答 3	現状を維持する。
	2 職員の適切な配置	法令で定められている配置人数に加え、児童指導員、保育士、作業療法士を配置し、スタッフ1人につき利用者1～2名の指導になるよう配置体制を組んでいる。	はい 23、どちらともいえない0、いいえ 0、わからない 0、未回答 3 ・作業療法士を配置して頂き、トレーニングを行えるのがうれしい。	現状を維持する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	入口に少し段差があるが、そのほかは移動しやすいようになっている。	はい 19、どちらともいえない 10、いいえ 0、わからない 2、未回答 3	現状を維持する。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃を実施。	はい 17、どちらともいえない 0、いいえ 0、わからない 0、未回答 3	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	週1回スタッフ会議を行い、意見交換を行っている。	/	現状を維持する。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価は行っていない。	/	今後に向けて検討する。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	週1回社内にて教材による研修を行っている。	/	現状を維持する。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者とは送迎時の会話や、面談、LINE等により、ニーズの確認を行い、分析した上で計画の作成を行っている。		現状を維持する。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	施設の方針として、個別活動で苦手の克服、集団活動でコミュニケーション力の向上を掲げており、計画の作成にも盛り込んでいる。	はい 15、どちらともいえない4、いいえ 0、わからない 0、未回答 4	現状を維持する。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者との打ち合わせを通じて、具体的な目標を設定し、長期・短期目標を設定し、実行している。		現状を維持する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画はスタッフ全員で共有し、計画に沿った支援を行っている。	はい 21、どちらともいえない0、いいえ 0、わからない 0、未回答 4	現状を維持する。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	集団プログラムはスタッフ会議時に意見を出し合い決定している。		外出での集団プログラムイベントを増やす。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は学校の終わる時間が利用者によって違う為、個々のスケジュールで過ごすが、休日・長期休暇は時間を合わせて外にみんなで行ったり、料理を作ったりしています。	はい 22、どちらともいえない0、いいえ 0、わからない 2.	長期休暇時にはイベントを増やし、利用者には色々な経験をさせていただくよう計画する。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	外へ出たり、料理を作ったり、イベントを定期的に実施しています。		年間イベントを増やす方向で検討中。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	利用者の出欠状況については、専用のアプリで前日までに各自確認し、当日朝礼で担当割り振り、支援内容の確認を行っている。		現状を維持する。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	気づいた点、報告事項等は当日、支援終了後にスタッフ全員で話し合い共有している。		現状を維持する。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	簡易的なチェックリストで管理。		現状を維持する。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6カ月に1回のモニタリングと計画の見直しを実施。		現状を維持する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	担当者会議が行われる場合、管理者と担当指導員で参加する。担当指導員が参加できない場合は情報を共有した上で、管理者が参加する。		現状を維持する。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当しない。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当しない。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	現時点で、移行支援を行ったことが無い為、連携は取れてない。		必要に応じて検討していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当しない。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修については、極力参加するようにしている。		今後は定期訪問による情報共有を強化していく。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在、機会を設けてない。		必要に応じて検討していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在、機会を設けてない。		必要に応じて検討していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時や個別面談時、契約時に分かりやすく説明している。	はい 19、どちらともいえない 0、いいえ 0、わからない 0、未回答 4	現状よりわかりやすく説明できるよう努める。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別面談時に現状の報告も踏まえ説明している。	はい 21、どちらともいえない 0、いいえ 0、わからない 5、未回答 2	現状を維持する。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在は実施していない。	はい 13、どちらともいえない 1、いいえ 2、わからない 14、未回答 3	必要に応じて検討していく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に本日の出来事や、気になった点について報告を行っている。	はい 17、どちらともいえない 3、いいえ 0、わからない 9、未回答 3	現状を維持する。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談を受けた際は面談を行ったり、電話で話したりしている。	はい 13、どちらともいえない 4、いいえ 1、わからない 9、未回答 3	現状を維持する。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在、機会を設けていない。	はい 9、どちらともいえない 8、いいえ 1、わからない 13、未回答 2	必要に応じて検討していく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情窓口担当者を選任し、迅速にミーティングの開催、解決に努めている。	はい 15、どちらともいえない 7、いいえ 8、わからない 0、未回答 2	現状を維持する。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	言葉で伝えるのと同時に、絵などを使って伝えるようにしている。	はい 25、どちらともいえない 0、いいえ 0、わからない 0、未回答 2	現状を維持する。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	大きなイベントがあるときは事前に連絡している。	はい 22、どちらともいえない 7、いいえ 0、わからない 0、未回答 3	現状を維持する。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報の取り扱いについての了承の書面を戴いており、スタッフとも秘密保持契約を結んでいる。	はい 22、どちらともいえない 0、いいえ 0、わからない 0、未回答 3	現状を維持する。



区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、感染症マニュアルは策定し、必要な場所に提示している。	はい 16、どちらともいえない 0、いいえ 0、わからない 11、未回答 3	今後、マニュアルについて、目立つ所への掲示に変更する。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に1回避難訓練を実施している。	はい 5、どちらともいえない 4、いいえ 1、わからない 17、未回答 3	避難訓練等、保護者への告知を徹底する。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	スタッフ全員ミーティングのお題として話し合いを実施。		積極的に研修会への参加を行う。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当しない。		必要に応じて検討していく。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	最初の面談時に保護者への確認を行っている。		現状を維持する。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集の作成、スタッフとのミーティング実施。		現状を維持する。